

東日本大震災復興支援
第67回国民体育大会 バasketボール競技

MATCH No. 1A2

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ
試合区分: 成年男子3回戦
開催期日: 2012年10月1日 (月)
開始時間: 11:45

主審: 石田 祐二
副審: 塩谷 禎



Team A	●	14 -1st- 22 7 -2nd- 22 20 -3rd- 24 9 -4th- 16	○	Team B
熊本	50		84	岐阜

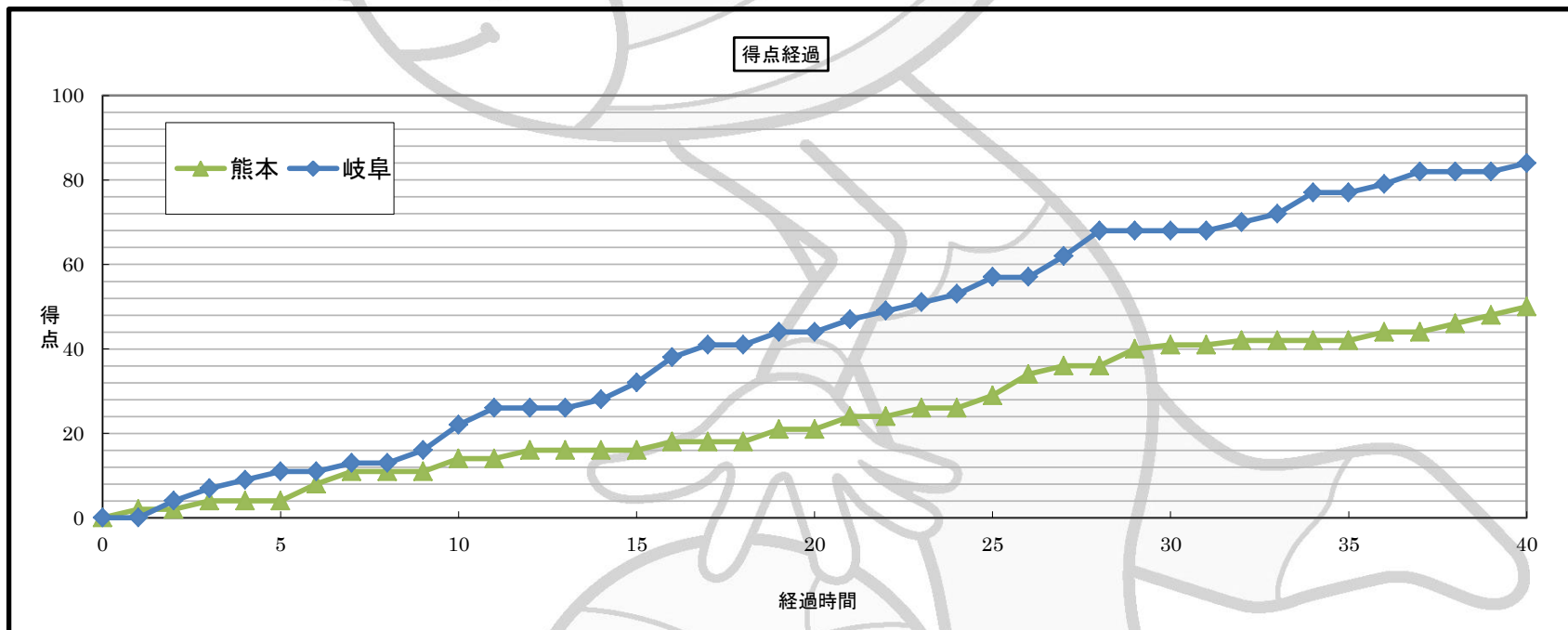
TEAM A		熊本							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4		滝口 翔太	2	0	1	0	4	3	2
5	*	古閑 雅美	4	0	2	0	1	0	3
6		西塔 佳郎	-	-	-	-	-	-	-
7	*	岩下 利輝(C)	6	0	2	2	2	0	0
8		北村 正太郎	2	0	1	0	1	0	0
9		高濱 拓矢	6	2	0	0	3	1	1
10	*	川満 寿史	16	3	3	1	5	7	1
11		早野 泰介	3	0	0	3	3	1	2
12		湯浅 啓哉	2	0	1	0	1	10	0
13	*	藤原 一仁	2	0	1	0	1	2	0
14	*	青島 心	7	0	3	1	3	13	0
Coach		奥村 幸生					0		
TOTAL			50	5	14	7	24	37	9

TEAM B		岐阜							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	田中 昌寛(C)	2	0	0	2	1	6	2
5		梶本 健一	4	0	2	0	0	3	2
6	*	杉本 慎太郎	3	1	0	0	2	7	2
7		前村 雄大	16	2	4	2	2	3	0
8		福手 登成	-	-	-	-	-	-	-
9		足立 尚也	5	0	2	1	1	5	0
10	*	熊澤 恭平	11	1	2	4	0	1	2
11	*	神津 祥平	11	1	4	0	3	7	0
12		三浦 正和	17	1	3	8	2	4	0
13	*	坂本 健	13	0	5	3	2	9	0
14		山田 哲也	2	0	1	0	1	6	0
Coach		田中 良夫					0		
TOTAL			84	6	23	20	14	51	8

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	08:54	13:10	-	-	-	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	18:45	-	-	-	-	-

*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル R:リバウンド A:アシスト



準々決勝進出をかけて、両チームとも負けられない戦い。ディフェンスは、熊本3-2ゾーン、岐阜ハーフコート・マンツーマンで始まる。岐阜は固い守りから速攻を出す展開をめざし、熊本は2mのセンター#14を中心にゴール下を固める。しかし、岐阜は#10の速攻や3Pシュート、#13のリバウンドなどの奮闘で、序盤リードを奪う。これに対して、熊本も#5のスピードに乗ったドライブインや#14のポストプレーで対抗する。熊本のゾーンディフェンスに対して、岐阜が攻めあぐねる場面もみられたが、岐阜が11点リードで1Qを終了する。

2Qは熊本がディフェンスをマンツーマンに切り替え、流れを変えようとする。しかし、岐阜は#11、#12の頑張りで着実に加点する。熊本も#14、#7が頑張りを見せるが、ファウルも重なり、点差を詰め切れない。前半は岐阜が23点リードの21-44で折り返す。

3Qは、熊本がディフェンスを3-2ゾーンに戻し、速攻を出すことで流れをつかもうとする。インサイドの激しいポジション争いからダブルファウルになる場面もみられた。岐阜は#9の連続得点などで着実に加点するが、熊本も#10のドライブインや3Pシュートなどの活躍で互角の展開に持ち込み、3Qは41-68と岐阜がリードして終了する。

4Qは、熊本がメンバーとディフェンスを頻繁に変更し、必死に最後まで食い下がる総力戦となった。これに対して、岐阜は#7が速攻、3Pシュートなど連続得点の活躍を見せるなど、最後まで全員がリバウンドに跳び、よく走り切った。岐阜が地元の大応援を背に勝利を収めたが、最後まであきらめない熊本の粘りも称えたい。

記載責任者 三品 芳則 (所属) 岐阜県バスケットボール協会